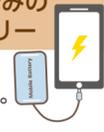
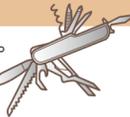


非常時の持ち出し品チェックリスト 非常時に困らないよう常備しておきましょう。

■ 飲料水 一人一日3リットルが目安。 	■ 医薬品 消毒薬・胃腸薬・脱脂綿・バンソウコウ・包帯・持病の薬。 	■ 懐中電灯 夜間、すぐに手の届く場所に。 	■ ラジオ 情報収集に欠かせない。懐中電灯と一体型のもも便利。 
■ 食料品 乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。 ※赤ちゃんのいる家庭は、粉ミルク・ほ乳びんなども。 	■ 携帯電話・充電済みのモバイルバッテリー 避難所では充電できない場合があります。 	■ 手袋(軍手) ガレキの撤去や救助に、厚手のものを用意。 	■ 乾電池予備 ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。 
■ 缶切り 多機能なものが便利。 	■ 貴重品 現金(小銭も)・預金通帳・印鑑など。 ※いざという時、すぐ持ち出せるように保管場所を決めておきましょう。 	■ 運動靴 避難する時に怪我を防止するために、すぐに取り出せる所に。 	■ マッチ・ライター 湿気やガス切れに注意。防水マッチも市販されている。 
■ 毛布 体温を逃さないよう毛布や寝袋などを準備。 	■ 衣類 雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。 	■ ヘルメット・防災頭巾 飛来物や落下物から頭を保護するものをすぐに取り出せる所に。 	■ ろうそく 濡れない様にビニール袋に入れて、保管する。 

家族で話し合っておくこと

災害はいつ襲ってくるかわかりません。被害を最小限に食い止めるには、日頃からの備えが大切です。定期的に、家族そろって防災会議を開き、災害から身を守る方法を話し合っておきましょう。

1 役割分担を決める <ul style="list-style-type: none"> ● 日常の予防対策上の役割と災害発生時の役割を決めておく。 ● 高齢者や乳幼児などがある場合は、保護担当者を決めておく。 	2 危険箇所をチェック <ul style="list-style-type: none"> ● 家の内外をチェックして、危険箇所をさがして覚えておく。 ● 危ない箇所は、修繕や補強方法について話し合っておく。 	3 安全な空間を確保 <ul style="list-style-type: none"> ● 家の中に安全なスペースを確保するため、家具の配置換えなどを行う。 ● 家具の転倒・落下を防ぐ方法を決めて処置しておく。 
4 非常持出品のチェック <ul style="list-style-type: none"> ● 必要な非常持出品がそろっているか確認しておく。 ● 定期的に保存状態や使用期限を点検し、交換しておく。 	5 防災用具などの確認 <ul style="list-style-type: none"> ● 消火器や救急箱、非常用品の置き場所を確認しておく。 ● 消火器の使い方を覚えておく。 ● 応急手当の方法を覚えておく。 	6 連絡方法や避難所の確認 <ul style="list-style-type: none"> ● 家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難所を確認しておく。 ● 休日などを利用し、みんなで避難経路などの下見をしておく。 

避難情報について

避難情報	高齢者等避難 災害発生のおそれがある状況で発令されるもので、危険な場所にいる高齢者等(障害のある方など避難に時間がかかる方を含む)が避難をしなければならない段階です。その他の人も避難の準備を始めた後、自主避難をしたりするタイミングです。 ※自主避難とは、高齢者等避難、避難指示の発令前に、自主的に避難する状況のものです。
避難情報	避難指示 災害が発生するおそれが高い状況で発令されるもので、危険な場所にいる人は、全員避難しなければならない段階です。速やかに安全な場所に避難しましょう。避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
避難情報	緊急安全確保 災害が発生するなど、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。頑丈な建物の上の階やげから遠い部屋など、今いる場所より少しでも命が助かる可能性がある場所に、緊急に移動しましょう。 ※個人の危険な状態を町が把握できるとは限りませんので、町が必ず発令するものではありません。
避難情報	自主避難 最近頻繁に見られる局地的集中豪雨のように、突発的な異常気象の場合には、町からの避難情報が間に合わないケースもあります。町や消防等が避難情報を発令する前、または避難所の開設を行う前に、自分で災害の危険を感じ避難を行いたいと判断する場合は自主避難とします。

避難情報 避難情報はどのように伝えられます

①公式ホームページ
 緊急情報発信時にはトップページ上部に掲載します。
<https://www.town.togitsu.nagasaki.jp/>

②防災行政無線放送・メール配信サービス
 メール配信サービスは登録者に対し、防災行政無線放送の内容を携帯電話及びパソコン等に斉配信するサービスです。空メール送信、QRコードからの登録又はウェブサイトから手続きを行ってください。
togitsu@entry.maildpt.jp

③電話応答サービス
 防災行政無線放送の内容の聞き直しができるサービスです。
 ☎0800-200-3208

④Yahoo!防災速報アプリ
 ヤフー株式会社提供している避難情報や豪雨予測などをお知らせするサービスです。スマートフォンやタブレット端末で利用できるアプリ版(Android、iOS対応)のほかに、iPhone向け(App Store)、Android向け(Google Play)メール版もあります。
 <iOS版アプリ>
<https://apps.apple.com/jp/app/id481914139>
 <Android版アプリ>
<http://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.yahoo.android.emg>

⑤避難所の開設状況
<https://vacan.com/area/togitsu-cho-evacuation/evacuation-center/13>
 避難所の開設状況や混雑状況がスマートフォンやパソコンで随時確認できます。一部の避難所に人が集中することを避け、分散して避難することができます。

⑥自主防災組織の連絡網

時津町災害対策本部(時津町総務課) 避難情報等

⑨インターネット 緊急速報メール(国)

① ホームページ

② 防災行政無線放送メール配信サービス

③ 電話応答サービス

④ Yahoo!防災速報アプリ

⑤ 避難所の開設状況

⑥ 自主防災組織

⑦ テレビラジオ

⑧ 緊急速報メール

要配慮者利用施設

町民のみなさん

⑦テレビ・ラジオ
 ニュースや天気予報を確認できます。テレビのデータ放送では、気象情報や防災情報、水位情報(NHKのみ)について常時放送しています。

⑧緊急速報メール
 町内で使用されている携帯4社の対応携帯電話に斉配信するサービスです(登録不要)。

⑨インターネット・緊急速報メール(国)

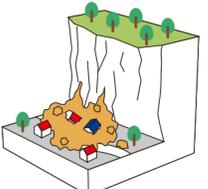
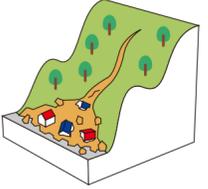
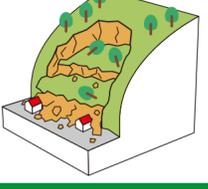
解析雨量情報
 雨量情報
 河川水位情報
 ダム情報
 氾濫危険情報
 土砂災害危険度情報
 土砂災害警戒情報など

【長崎県河川砂防情報システム】
<http://www.kasen-sabo.pref.nagasaki.jp/nagasaki/main/index.php>

【国土交通省 川の防災情報】
<https://www.river.go.jp/portal/#80>

スマホ版→

土砂災害の種類と前兆現象

がけ崩れ 	《前兆現象》 <ul style="list-style-type: none"> ■ 斜面に亀裂が入る ■ 小石がパラパラ落ちる ■ 斜面から水が噴き出す 
土石流 	《前兆現象》 <ul style="list-style-type: none"> ■ 山鳴りがする ■ 川が異常に濁り、流木が混じる ■ 降雨が続いているのに川の水位が下がる ■ 腐った土の臭いがする 
地すべり 	《前兆現象》 <ul style="list-style-type: none"> ■ 斜面から水が噴き出す ■ 地面に亀裂が入る ■ 普段はきれいな井戸水が濁る 

災害時伝言ダイヤルのご利用方法

災害用伝言ダイヤルセンター
171

伝言の録音・再生

被災地

再生

録音

再生

録音

〈その他の地域〉

地震や洪水などの大災害発生時は、電話利用が爆発的に増加し、電話がつながりにくい状況が1日～数日続くことがあります。このような場合は、「災害時伝言ダイヤル」が開設されます。このサービスは、大規模な災害が発生した場合、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生をすることができます。
 ※災害時、公衆電話は優先的に通話できます。

忘れてイナイ(171)? 災害伝言171などと覚えてください

「171」をダイヤルすると利用案内が流れます。案内に従って、伝言の録音・再生をしてください。(※平常時には利用できません)